

テーマ 異文化の国でどう企業経営をするか

適用分野 中国における企業投資・経営の相談やコンサルタント



研究名称 異文化マネジメント

氏名 胡 金定 教授
所属 全学共通教育センター

内容

●特徴

最近、中国に進出している日系企業が多い。中国のビジネスのやり方、交渉のテクニック、物の考え方、法律、慣習などを日本のそれと比較して、進出企業に役に立つような研究をしている。

●研究内容

文化の異なる外国において、トラブルが発生することは、どこの外国においても起こることであるが、異文化マネジメントとは、外国において企業をどう経営していくかということである。特に、日中における文化の違いによって発生する、中国進出企業の経営におけるトラブルとその解決法の研究を行っている。

日本と中国は、2000年以上にわたって緊密な関係にあったにもかかわらず、最近の国交回復からまだ35年であり、断絶は40年余りしかありません。日本が中国に進出することは初めてで、ここで企業活動を開始するなどの関係が始まったのはほんの最近に過ぎません。日本と中国との本当に関係をよくしてい

くためには、もっとお互いに知り合う必要があります。互いに理解しあうためには、スムーズにコミュニケーションができる基本です。挨拶、相手の呼称、御礼、買い物、電話など、無意識のうちに行われるコミュニケーションの違いを明らかにすることにより日中間のトラブルを解決することができます。

キーワード 異文化マネジメント、コミュニケーション、企業経営

連携方法

■ 講演 ■ 研修 ■ 研究相談 ■ 学術調査 ■ コメント ■ 共同研究